ご挨拶

日本血液学会中国四国地方会は中国四国地区の基礎・臨床血液学に携わる多くの先達が築き上げてこられた伝統ある学会であり、今回第50回という節目の会を主催出来ることを大変光栄に思うと同時に大きな責任を感じています。

今回は岡山駅に直結した岡山コンベンションセンターで開催します。川崎医科大学は倉敷市にありますが、会員の皆様の利便性を考え岡山コンベンションセンターでの開催としました。

今回は一般演題に39題もの応募を頂き、近年では最多でした。内容も基礎から臨床研究に至るまで多岐にわたり、充実した10のセッションが活発な討議のもとに展開されることを期待しています。しかしながら39題ゆえ、発表・討論時間に制約が生じ会員の皆様にはご迷惑をかけることを心苦しく思っています。各セッションの座長の先生方のたくみな運営で、会がうまく進行するものと思っています。

今回の特別講演は、金沢大学医薬保健研究域医学系がん医科学専攻・細胞移植学の中尾眞二教授に、「骨髄不全の病態と治療」と題してお話しいただく予定です。中尾教授は血液学会を牽引するお一人で、研究・教育のみならず臨床医としても尊敬申し上げる先生です。興味あるお話しが聞けるものと思っています。また、ランチョンセミナーは、大阪大学大学院血液腫瘍内科の西村純一先生に「PNHの診断、マネージメント」と題して講演いただくことになっています。西村先生は、この領域のエキスパートで日米の架け橋をもになっておられ明日からの臨床に役立つお話しが聞けるものと思います。尚、学会前日の教育セミナーでは「鉄過剰症」と題して症例検討、解説をおりまぜたセミナーを企画しています。

本学会は、総会と異なりお互いの顔が見え、自由な雰囲気の中で、本音で議論できるのが最大の特徴です。積極的に議論に参加していただき、会員皆で実り多き会にしていただきたく思っています。この会が中四国地区の血液内科医の連携を強め、少しでも若い人たちに血液学の魅力を伝え、面白さを味わっていただければ望外の喜びです。

第50回　日本血液学会中国四国地方会　会長

川崎医科大学　血液内科学

教授　杉原　尚